

## 〔感染症発生動向調査企画委員会情報〕

11月報

### インフルエンザ/COVID-19定点（小児科定点を含む）

※令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症法上の位置付けが5類感染症になり、定点医療機関による定点把握となっています。

インフルエンザ： 報告数は11,535件（前月比2.9、前年同月比1153.5）でした。9月頃からの増加傾向は11月も続き、大規模な流行に拡大しています。保育園から小学生に渡る年齢層を中心として全年齢で報告があります。県内全域より報告されていますが、特に有明（定点あたり249.75）、菊池（同194.25）、宇城（同189.17）、人吉（同178.20）で報告が多いようです。

新型コロナウイルス感染症： 報告数は780件（前月比0.6）で先月より減少しています。

### 小児科定点

（全体傾向）

報告総数16,540件（前月比2.02、前年同月比8.57）でした。インフルエンザ、咽頭結膜炎、A群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎などの疾患で流行が見られ、報告総数が増加しています。

（疾患別傾向）

1. RSウイルス感染症： 7件（前月比0.2、前年同月比0.0）の報告です。本年は7月の報告数が最多で以後毎月報告数は減少しています。
2. 咽頭結膜熱： 報告数940件（前月比2.7、前年同月比32.4）と先月より増加しています。1歳～5歳が流行の中心です。特に菊池（定点あたり36.40）、有明（同34.20）、熊本（同22.31）で報告が多いようです。
3. A群溶連菌咽頭炎： 報告数796件（前月比1.6、前年同月比10.0）と先月より増加しています。4～8歳が流行の中心ですがほぼすべての年齢から報告があります。特に菊池（定点あたり33.40）、熊本（同22.75）、八代（同22.75）で報告が多いようです。
4. 感染性胃腸炎： 報告数1675件（前月比1.7、前年同月比2.0）と先月より増加し、昨年より高い水準で推移しています。1歳をピークに全年齢層から報告があります。全县より報告がありますが、特に菊池（定点あたり101.80）、有明（同62.20）、宇城（同42.25）で報告が多いようです。
5. 水痘： 報告数42件（前月比1.3、前年同月比0.7）と低い水準を推移しています。
6. 手足口病： 報告数321件（前月比0.5、前年同月比1.0）と先月より減少しています。1-2歳が流行の中心です。
7. 伝染性紅斑： 報告はありません。
8. 突発性発疹： 報告数107件（前月比1.1、前年同月比1.1）と例年同様の推移とと思われます。
9. ヘルパンギーナ： 報告数84件（前月比0.6、前年同月比0.6）と先月より減少しています。
10. 流行性耳下腺炎： 報告数7件（前月比0.9、前年同月比1.4）と低い水準を推移しています。

## 眼科定点

1. 急性出血性結膜炎： 報告はありません。
2. 流行性角結膜炎： 報告数 73 件（前月比 2.2、前年同月比 5.6）と増加しています。熊本 65 件、菊池 4 件、天草 3 件、有明 1 件の報告です。年齢別では 20～49 歳にピークがありますが、少ないながら、8～14 歳を除いた年齢にもまんべんなく発症しています。

## STD 定点

※平成 25 年 1 月から、定点医療機関数の見直しに伴い、定点医療機関が 13 医療機関から 16 医療機関に増えました。

1. 性器クラミジア感染症：  
報告数 77 件（前月比 1.0、前年同月比 1.0）でした。男女別は、男性 49 件、女性 28 件でした。年齢別では男女とも 20 代に集中していました。地区別は、熊本市 61 件、次いで有明、八代で 6 件、宇城で男性のみ 2 件、菊池で女性のみ 2 件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症：  
報告数 20 件（前月比 1.0、前年同月比 1.1）でした。男女別は、男性 12 件、女性 8 件でした。年齢別では男性では 20 代後半から 70 代以上、女性は 10 代後半から 20 代、50 代及び 70 代以上に認め、20 代をピークに 5 件、70 代に 5 件、40 代に 4 件、50 代に 3 件、10 代後半、30 代前半、60 代後半に 1 件でした。地区別は、熊本で 12 件、八代で女性のみ 4 件、菊池で女性のみ 2 件、宇城で男性のみ 1 件、御船で女性のみ 1 件でした。
3. 尖圭コンジローマ：  
報告数は 8 件（前月比 0.7、前年同月比 0.7）でした。男性 6 件、女性 2 件でした。年齢別では 20 代に 4 件、30 代、40 代に各 2 件認めました。地区別は、熊本で 7 件、八代で男性のみ 1 件でした。
4. 淋菌感染症：  
報告数は 30 件（前月比 0.9、前年同月比 1.3）でした。男女別は、男性 26 件、女性 4 件でした。年齢別では 20 代をピークに 17 件、10 代後半に 6 件、30 代男性のみ 6 件、50 代後半の男性に 1 件認めました。女性はすべて 10 代後半から 20 代でした。地区別は、熊本 23 件、宇城で男性のみ 3 件、有明も男性のみ 2 件でした。御船で女性のみ 2 件でした。

## 基幹定点

（月報分）

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：  
報告数 29 件（前月比 1.0、前年同月比 1.8）でした。0 歳 2 件、70 歳以上 22 件でした。熊本、有明が定点あたり 3.6、3.0 と多いです。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：  
報告数 5 件（前月比 5.0、前年同月比 1.0）でした。増加あり要注意です。熊本 2 件、天草 2 件です。
3. 薬剤耐性緑膿菌感染症：  
報告数 0 件（前月比 -、前年同月比 -）でした。

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 報告数2件（前月比1.0、前年同月比1.0）でした。
2. 無菌性髄膜炎： 報告数0件（前月比-、前年同月比-）でした。
3. マイコプラズマ肺炎： 報告数1件（前月比0.2、前年同月比-）でした。
4. クラミジア肺炎： 報告数0件（前月比-、前年同月比-）でした。
5. 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）：  
報告数1件（前月比-、前年同月比-）でした。

## 届け出対象感染症

1類感染症	： 報告はありませんでした。	
2類感染症	： 結核	21件
3類感染症	： 腸管出血性大腸菌感染症	1件
4類感染症	： つつが虫病	10件
	レジオネラ症	5件
	日本紅斑熱	1件
	日本脳炎	1件
5類感染症	： ウイルス性肝炎	1件
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2件
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1件
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	1件
	侵襲性肺炎球菌感染症	1件
	水痘（入院例）	2件
	梅毒	25件
	百日咳	1件